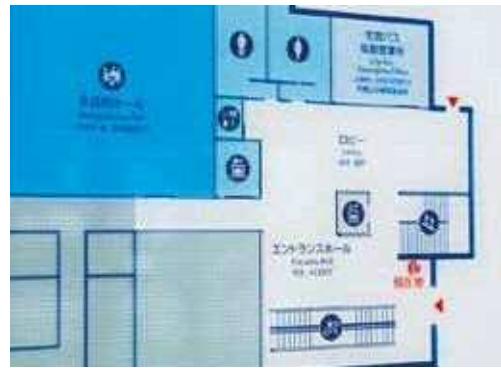


KAGOSHIMA

バリアフリー最前線

Barrier Free-Saizensen

鹿児島のいろいろな建物や施設、
あるいは人の心の中にあるバリアが取りはらわれています。
一人ひとりが、より快適で自由な暮らしが営めるように。



目の不自由な方にも配慮し、各階に点字案内板を設置



音声案内付きのオストメイト対応多目的トイレ

●鹿児島港と桜島港を結ぶ島フェリー。桜島側の玄関口が、半世紀ぶりの建替え工事を終えて、3月19日にオープンしました。新ターミナルは4階建てで、改札やエレベーター、スロープ、バリアフリートイレなど、様々な設備が新設されました。また、各階に点字案内板や、オストメイト対応の多目的トイレ、才

光ベビーベース、授乳室などがあります。新ターミナルは面積約3千m²で、改札やエレベーター、スロープ、バリアフリートイレなど、様々な設備が新設されました。また、各階に点字案内板や、オストメイト対応の多目的トイレ、才

より安全で快適なターミナルへ
桜島の玄関口がリニューアル

桜島港フェリー ターミナル

(鹿児島市)

鹿児島市桜島横山町61-4
TEL 099-293-2525
FAX 099-293-2972



周辺の景色を一望できる展望スペース(写真上)と改札のある3階フロア(写真下)



～心の輪を広げる体験作文～

○鹿児島県最優秀賞／小学生部門

作品名「るいくんのひみつ」

さつま町立盈進小学校3年

はつた 初田 心音 さん



○鹿児島県最優秀賞／中学生部門

作品名「障害のある人やその家族への対応」

十島村立宝島中学校1年

平田 一華 さん



○鹿児島県最優秀賞／高校生・一般部門

作品名「祖母とともに」

鹿屋市立鹿屋女子高等学校2年

みやぞの 宮園 ひかり さん

初田さんと宮園さんの写真は「平成29年度鹿児島県障害者保健福祉大会」でのもの、平田さんは宝島中学校から提供いただいたものです。

平成29年度公募結果

障害の有無にかかわらず、誰もが地域や職場・学校などで共に支え合って暮らす共生社会の実現を目指し、障害のある人に対する理解促進を図るために「心の輪を広げる体験作文」と「障害者週間のポスター」を、内閣府並びに都道府県及び指定都市の共催で、毎年度公募しています。

問合せ先 鹿児島県保健福祉部障害福祉課

TEL 099-286-2746

心の輪を広げる 障害者理解促進事業



～障害者週間のポスター～

○鹿児島県最優秀賞／小学生部門

作品名「ひまわり（花言葉 あなたはすばらしい 献身）」

薩摩川内市立入来小学校3年

みやた 宮田 葵生 さん



○鹿児島県最優秀賞／中学生部門

作品名「できること きっとある」

鹿屋市立第一鹿屋中学校3年

ふくもと 福元 みゆ さん